

ワクチン接種と検査を並行し、 コロナゼロをめざす

5月からの感染の第4波で、全国では受け入れ先が無く自宅療養中に亡くなった方が48人、(第3波は27人)。救える命が救えない医療崩壊の事態ではないでしょうか。

要介護者は、病院での受け入れができず、介護施設でクラスターが起き亡くなる事態も発生しています。変異株は子どもにも感染しやすく、学校、保育所での感染もあります。

三重県病床使用率は13.8%。医療機関では、コロナウイルス感染症対策とワクチン接種に追われています。

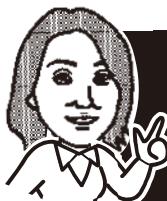
都市部の緊急事態宣言の解除、三重県のまん延防止等重点措置も解除となりました。時短とアルコールの提供

を控える要請を受けて、飲食店が大変厳しい経営が迫られてきました。ようやく通常の営業となりましたが、感染力が強いデルタ株が猛威を振るう可能性があり、夏季休暇等で人の流れが地方へと向うこともあり、引き続いでの感染対策が必要です。

国は東京オリンピックを強行しようとしていますが、感染した選手の入国が明らかになりました。「オリンピックを開催すれば感染のリスクがある」と尾身会長は発言しています。感染が拡大すれば、命と暮らしのがおびやかされます。今は、ゼロコロナをめざす時です。

オリンピックはきっぱりと中止して、国民の命を守るべきです。

「オリンピックより命」 日本共産党は主張します



ワクチン接種は、
希望する人が安全に
早期に接種できるように

接種の状況（6月28日現在）

- ◆高齢者 人数26400人うち18107人が接種（68%）
- ◆医療従事者 2200人 5月末で2回目完了
- ◆高齢者施設従事者 1000人
滞在型施設従事者は4月20日から接種開始
通所、訪問従事者は6月19日から接種開始
- ◆保育士、幼稚園・学校教員、障害者施設従事者、放課後児童クラブ指導員も6月19日から接種開始

- ・60歳以上、基礎疾患があり申請を提出した方には接種券が届き予約が可能ですが、集団接種の予約が埋まっている状態です。
- ・60歳未満の方の接種の詳細は7月中の広報なばりでお知らせします。
- ・名張市へのワクチン供給は7月6日までに68,250回分が届いています。市は2022年2月28日を最後に年度内に終わるようにと考えています。
- ・夏休みに中学生以上の接種も検討すると市長の発言がありました。
- ・子どもたちへの接種は慎重に、学校での集団接種はせず、ワクチンの効果と副反応等を正しく伝え、当事者や保護者が判断できるように求めました。



PCR検査の拡充を!
3月議会で三原が要求した
高齢者施設での社会的検査が実現!

まん延防止重点措置を受けて、県による高齢者施設を対象にしたPCR検査が始まりました。まん延措置期間は、週に1回、解除後は2週に1回。県全体では、5月20日現在で46%の施設が申請をして実施することになりました。

（三原）名張市内の申請・実施状況はどのようにになっているか？

（福祉子ども部長）61事業所中37事業所（60%）が申請し、PCR検査を実施。

（三原）滞在型施設だけでなく、訪問・通所系施設や就労指導事業でも感染を広げないため、積極的にPCR検査を行えるように支援を求める。併せて、医療機関、学童保育、学校、保育所、幼稚園のPCR検査の社会的検査を、クラスターを出さないために公費負担で行うことを求める。

（福祉子ども部長）高齢者施設には三重県のから希望する事業所に、抗原キットが配布される。国・県の補助や支援を希望すると

ころが受けられるように周知する。

（三原）市立病院で自費によるPCR検査が始まった。必要な市民が受けられるのはいいのが、15000円と高額だ。名張市民が受けける場合、もう少し値段を下げられないか？

（市立病院副院長）実績は12件。15000円は保険診療で決まった金額で市立病院独自に下げられない。市の政策として考えるのだ。

●ワクチンの迅速接種と大規模検査をセットで

日本のワクチン接種数は先進国で最下位、人口あたりのPCR検査は、世界141位と遅れています。ワクチンが日本社会全体で免疫をつくるには秋から冬になると見込まれます。イギリスでの感染拡大はワクチンが万能ではないことを示しています。

感染力が非常に強いデルタ株が国内でも見つかりました。感染が拡大している大阪への通勤、通学者が多い名張市で家庭内感染を防ぐためにも、無症状者を含む陽性者の早期保護ができるよう、「いつでも、誰でも、何度でも」受けられる社会的検査を求めます。





新型コロナウイルス感染症に関する支援金があります。

申請に困った時はどうぞ三原に相談してください ☎0595-68-3552

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

総合支援資金の貸付けが終了し、特例貸付を利用できない世帯に対して就労による自立を支援します。それでも生活が困難な場合には円滑に生活保護の受給に繋ぎます。

(申請が必要です)

<対象>

緊急小口資金等の特例貸付による総合支援金の再貸付が終了した方。また、再貸付を申請したが不決定となつた方などで、収入、資産の要件を満たす世帯。

<支給金額>

世帯構成	月収	金融資産	支給金額（月額）
単身	11.2万円以下	46.8万円以下	6万円
2人	15.5万円以下	69.0万円以下	8万円
3人	18.4万円以下	84.0万円以下	10万円

<支給期間>

2021年7月以降、申請から3か月（申請受付は8月末まで）

<問合せ先>

名張市役所 福祉子ども部 名張市生活支援室
☎0595-63-7582

子育て世帯生活支援特別給付金※申請期間2022年2月28日まで

児童1人あたり一律5万円

対象は2003年4月2日以降に生まれの児童。心身に中程度の障害があれば20歳未満まで。（児童扶養手当受給者は申請不要）

<対象：ひとり親世帯>

①公的年金等（遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償）を受給し、児童扶養手当の支給を受けていない方。（申請が必要です）

②新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準になつている方。（申請が必要です）

<対象：ひとり親世帯以外>

①2021年4月分の児童手当または特別児童手当を受給世帯に、案内が届きます。支給時期：2021年7月30日

②2021年1月以降の収入が市民税非課税相当に減少した世帯。（申請が必要です）

<申請や支給に関しての問い合わせ先>

名張市役所 子ども家庭室 ☎0595-63-7594
(受付時間 平日8:30~17:15)



子どもたちが毎日通い学ぶ学校施設の改善を求めます 中学校給食は早期に！自校方式で実現を！

小中学校のトイレ改修を急げ

三原 学校施設が40年を過ぎ、特にトイレの改修が必要だ。大規模改修を行つた学校では改善されているが、他の学校では配管やトイレそのものが劣化していて汚く、暗く、臭いもする状態である。市内の小中学校の洋式化・改修はどこまで進んでいるか？

教育次長 2021年9月現在の名張市小中学校では

便器数 小学校 613のうち洋式が330（53.8%）
中学校 278のうち洋式128（51.4%）

三原 H29年2月の「学校施設整備の方向性」で、空調整備後、ただちに中学校給食施設整備に着手し、トイレの洋式化・改修は施設の長寿命化計画と併せて計画していく、と決められている。名張市教育委員会の行政評価でも、この導入に向けた取組みを進めることとしている。早期に整備を進めてください。

教育次長 学校の空調整備、GIGAスクール構想で整備計画の策定が遅れている。財政状況も勘案しながら、計画を立てていく。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、コロナ臨時交付金を使って公園トイレの洋式化・改修が実施されました。毎日何百人の子どもたちが利用する学校トイレ改修を早期に進めるこことを求めます。

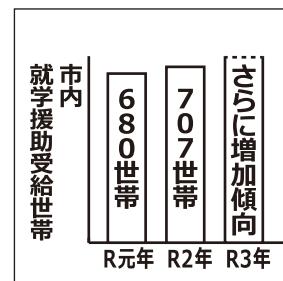
中学校給食をいつまで後回しにするのか？ 市長は公約を守って！

三原 小中学校の完全給食実施状況（H30年文科省調査）は1608自治体（92.4%）。

コロナ禍で困窮する世帯が増えている。

名張市の就学援助受給世帯は、増加傾向にある。子どもの貧困は13.5%（7人に1人）母子家庭の貧困は、48.1%（全国）

学校給食を実施している自治体では、給食費の無償化に向けて取り組みが進んでいる。コロナ禍で、一時的ではあるが、コロナ臨時交付金等を利用して、給食費の無償化もされている。（三重県内、伊賀市、津市、志摩市、東員町等）



教育次長 基本的にはセンター方式と考えて検討しているが、財源や場所の確保が厳しい。今後は継続性も考慮して民間での実施も検討する。

市長 空き家やスーパーの空き店舗も検討したが、天井が低いなど規格があわなかつた。ランニングコストが課題だ。

センター方式に固執し、場所等が見つからないと言うが、子どもの人数は減つてきている。大規模センターを建設し維持するより、小中学校での親子方式や自校方式による、子どもたちに合わせた学校給食が望ましい。子どもたちの様子を見て、また学校の教育に合わせて、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、名張の農産物を使った地産地消の学校給食で、子どもたちの健全な育ちと、地域の農業振興、経済の好循環をつくつていきましょう。



「家の事情でお弁当が用意できない」、「注文弁当も利用できない」「保護者が病気」など、様々な理由があります。子どもが毎朝自分で作ろうとしても、家庭に食材がなければできません。せめて、義務教育の間は学校で子どもたちが昼食の心配がないように。年齢に応じたカロリーと栄養バランスのとれた給食を名張市の中学生に早く届けるよう求めます。